

はつまごがうまれた
かわいい おんなのこ
ちっちな あかちゃん
わたしの りょうてのうえで
ときどき ぴくりとうごく

あたらしい いのち
わたしの あいするむすめのむすめ
はやく おおきくなっておくれ

わたしに はつまごがうまれた
うれしい はつまごがうまれた



あかちゃんに なまえがついた
『ゆい』とおばあちゃんが
なをつけた

ゆいよ
おまえが うまれるとき
おじいちゃんは おばあちゃんと
そばに いたんだよ
いまか いまかと うまれるのを まっていたんだよ

おぎゃあと げんきな うぶごえ
うまれた うまれた
おばあちゃん うれしいかおして だいてきて
わたしに おまえを さしだした

かわいい かわいい ちっちな あかちゃん
あかい かおして
おめめの おおきな まつげの ながい
かわいい てとあしを もがもがさして
おじいちゃんの りょうてのうえへ

ゆいよ
おまえは どんなこに なるのかな

パパのこもりうた

ゆいの パパは
うたが じょうず
こもりうたを ギターをひいて うたう
おじいちゃんも ききほれる

ゆいは おおきな めをあけて
パパを みつめる
パパの ギターのねいろ
やさしい やさしい こもりうた
ゆいの おおきな めが だんだん ちいさくなって
パパの おひざで
しずかに しずかに ねむってゆく
パパの うたごえ ギターのねいろ

おじいちゃんも うっとり うっとり



ねんね

ゆいがはじめて
おじいちゃんとねんねした

ながいまつげで すやすやすや

どんなゆめをみているのだろう

にっこりわらって すやすやすや



おつきさま

「おつきさま おやすみ～」と ゆいがさけぶ
マンションの まどのむこうで
おおきな おつきさまが わらっている
「ゆいは おりこうしてま～す～」と さけぶ

ぼっかり ぼっかり おつきさまが
おそらにうかんで おへんじしてる
「いいこ いいこ」

おつきさま
いいこしてる ゆいを まもってくださいね

こんやも なかないで ねんねします